

# 『信』

令和3年2月17日（水）

## 卒業まで残り後少し。それぞれの立場で行動・応援できる集団に☆

私立入試お疲れ様でした。明日からはいよいよ公立の特別選抜です。今回は私立や一般選抜に比べて、試験を受ける人は少ないです。そんな中、各クラスに卒業後の進路が決まった人がいる状況になりました。ちょうどこの時期にみんなに伝えたい話があります。

ある中学校の実話です。その学校も3クラスあったそうですが、公立の一般選抜の結果に大きく差が出たそうです。 Aのクラスは勉強ができる人が多く、合格する可能性が高い人が多いクラス。Bのクラスはそれぞれが真面目に取り組む人が多いクラス。Cのクラスは合格する可能性が低いと言われた人が多いクラスでした。

この3つのクラスが今のみんなと同じ時期からどう過ごしたか。Aは先に合格した人が、これから試験に臨む人の邪魔をしたり、もう決まったからどうでもいいと、マイナスな発言や行動をする子が多かったそうです。Bはそういうことをする人はいませんでしたが、周りに対して無関心で、学校をずっと休んで勉強する人がいたり、困っている人がいても気にせず、自分のことばかりやる人が多かったそうです。Cは進路の決まった人が、これからチャレンジする人に対して、やる気のあるムードを作る、勉強を教えてあげる、きちんと授業をやっていない時に注意する、悩んでいる人に相談にのってあげるなど、当日までやり続けたそうです。

もう結果はどうなったか分かりますよね。残念ながらAのクラスは、教室の雰囲気が悪く、予想以上に不合格になってしまう人がたくさん出てしまいました。Bのクラスはそれが頑張っていたので、ほぼ予想通りの結果が出ました。Cのクラスはお互いに励まし合い、高め合っていたので、予想以上の結果、厳しいのではと思っていた子もみんな合格したそうです。作り話ではありません。進路とはもちろん自分自身のことです。でもクラスや学年が、同じ目的や目標に向かって全力投球できている場合と、自分のことしか考えていない、バラバラな集団とでは、個人の力まで大きく変わります。明日も試験ですが、ぜひクラスや学年の仲間を応援してあげてください。そして残りの期間、自分のことだけ考えるのではなく、仲間のことを思って本音で伝え、支え合う、高め合う関係を築きあげてください。 そうすることで学級委員長が掲げた、『全員進路獲得』が達成できると思います。一人ひとりが行動・応援できるようにしましょう。

